

第2期志津南地区住民福祉活動計画 (H25～28)

【理念】 ふれあい・支えあい、誰もが健やかに暮らせる福祉のまちづくり
 <いたわりあいのある地域福祉の町>

2013/4/15 策定

志津南地区社会福祉協議会

目指す姿	目標・指標	重点項目	方策	スケジュール	備考		
住民の誰もが尊重され、いきいきと暮らしている	住民同士が互いに 見守り励ましあう 福祉の風土づくり	1 地域支えあい活動の推進	1 ふれあいハウス「絆」を拠点とした支えあい活動の展開 1) ふれあい喫茶の利用促進 ・地域の小グループ活動者の交流 ・未就園・未就学児子育て層の交流 2) 生活支援・困りごと相談の充実 ・支援対象の拡大 (高齢者世帯→支援を希望する全世帯対象に) ・支援メニューの検討・周知	→			
			2 ふれあい活動情報の共有化	1 地域支えあい活動状況の周知・啓発 1) ふれあいハウス「絆」の毎月発行各戸配布 2) 地域内イベント情報誌「ふれあい便り」の発行(4回/年) 3) 各活動模様の映像記録化と公開、貸出	→		
			3 あいさつ運動の推進	1 福祉委員を中心に声掛け運動を推進する 2 地域福祉グループの団体と協力して進める	→		
		2 住民主体の 地域福祉の推進	1 見逃さない見守り体制づくり	1 福祉委員の増員(各班1名以上に:54名体制に)	44 54		各班1名以上
				2 福祉委員同士の対面情報交換活動の推進	→		
			2 福祉委員のスキルアップ	1 福祉委員研修の実施 1) 民生委員等による研修会(民生活動などの研修) 2) 先進地との情報交換・事例研修	→		
	3 福祉活動のネットワークづくり			1 ボランティア活動団体のネットワークづくり	→		
		2 地域福祉推進のプラットフォームづくり	→				